

学校開放事業の再開に関する事前調整 チェックシート【学校・運営団体用】

学校名 _____

令和3年4月19日改訂版

区分	項目	調整結果 記入欄	調整済 チェック欄
再開に向けた事前準備	ア 利用してよい場所の決定		
	イ 使用してよい用具の確認		
	ウ 活動後に消毒する場所の確認		
	エ 消毒方法		
	オ 活動してよい利用者の周知		
	カ 利用者の健康観察の仕方の周知		
	キ 利用者の確実な把握の仕方(名簿等)の周知		
	ク 他団体との試合等を行う条件の確認		
	ケ 利用の仕方を利用者全員に周知徹底する		
	コ 別紙3「学校開放利用時の感染症対策 チェックシート【利用団体用】」の集約・保管		
活動前	ア 検温や健康観察		
活動中	ア 参加者の人数確認		
	イ 3密を避ける取組		
	(ア) 密閉を避けるためこまめな換気を行う		
	(イ) 密集を避けるため身体的距離を確保する		
	(ウ) 近距離での会話や大声を発声する際はマスクを着用する		
活動後	ア 利用した場所の消毒や掃除		
	イ 利用後は利用場所や学校敷地内、門付近にとどまらず、速やかに解散する		
その他			

上記のチェック項目に従い、学校と運営団体で学校開放事業の再開に関する事前調整を行いました。実際の活動に際しては、利用団体に上記事項を周知徹底し、感染症拡大防止に最大限努めます。

令和 年 月 日

運営団体名

代表者名

(代表者連絡先)

※ 原本を学校へ提出し、運営団体はコピーを保管します ※

【学校開放事業を利用する皆さんへ】

学校開放事業は 学校教育に支障のない範囲で 学校施設を開放するものです。新型コロナウイルス感染症の拡大防止を徹底し、安全に学校施設を利用しましょう。

1 感染経路について

飛沫（ひまつ）感染と接触感染の2つがあります。

- ・飛沫感染:感染した人の咳やくしゃみなどのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むことにより感染します。
- ・接触感染:ウイルスはドアノブや手すりなど物にも付着します。同じ場所・物を触った手にウイルスが付着し、その手で目や鼻などを触ることで感染します。

2 感染症拡大防止の取り組みを徹底しましょう

感染症をうつさない・うつらないためには、一人ひとりの努力と協力が欠かせません。

<input type="checkbox"/> 学校に来る前に必ず体温をはかる	自分の健康状態を確認し、発熱や風邪に似た症状がある時は活動を休んでください。
<input type="checkbox"/> 集合時に出欠の確認をする	誰がいつ参加したかを名簿などに記録します。お互いに、具合の悪い人がいないか確認しましょう。
<input type="checkbox"/> 手洗いを徹底する	いろいろな場所にウイルスが付着している可能性があるため、小まめな手洗いを徹底しましょう。手洗いができない場合は、アルコール消毒液を使用しましょう。
<input type="checkbox"/> 3密（密閉、密集、密接）を徹底して避ける	<ul style="list-style-type: none"> ・こまめに換気をする ・マスクをする、咳エチケットを徹底する ・他の人と距離をあけて活動する ※他の人とは可能な限り離れて活動しましょう。激しい運動をするときはより一層距離をあけましょう。
<input type="checkbox"/> 利用した場所の消毒をする	活動後に、利用した場所を消毒液で拭き取り、消毒をしましょう。
<input type="checkbox"/> 連絡体制をつくる	活動の欠席や、感染時の報告にそなえて連絡体制を確認しましょう。 ※感染拡大の状況などにより、学校開放が突然中止となる場合もあります。
<input type="checkbox"/> 感染時の報告	陽性が判明した時、濃厚接触者であると分かったときは利用団体の代表へすぐに連絡しましょう。

★活動後も学校外で集まって話し合いなどをせず、すぐに解散しましょう★

3 最後に

感染症は誰しもがかかる可能性があります。感染症について差別や偏見が起きないように、一人一人が心に留めてください。また、「自分は大丈夫！」と思わず、体調が悪いときは活動を休んでください。各学校と文化・スポーツクラブで決めたルールを守り、安全に楽しく活動しましょう。

学校開放利用時の感染症対策チェックシート【利用団体用】

別紙3

運営団体名 _____

令和3年4月19日改訂版

	項目	チェック欄
利用内容	感染リスクを高める3条件に該当しない、あるいは、対策を実施できる活動である。	/
	<感染リスクを高める3条件> ・換気の悪い密閉空間 ・人が密集する場所 ・近距離での会話や発声	
利用者	利用団体に所属する人のみで活動する。	/
	家族を含め、利用団体以外の人を同行しない。 <次の人は自主的に利用を見合わせてください> ・基礎疾患がある、免疫が落ちている、妊婦など重症化のリスクが高い ・体調が良くない(例:発熱などの風邪症状) ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる	
利用前の条件	利用者全員の氏名、連絡先を把握する ※後日、感染者の施設利用が判明した場合に備えてください。場合によっては公的機関に提供する場合があること周知してください。	/
	利用者に来校前に必ず体温を測り、健康観察を行うことを周知する	
	他団体との試合等を行う場合は、実施条件を確認する	
	利用場所の消毒方法を確認し、消毒液などを用意している	
施設利用当日	利用者は代表者に体温と自分の健康状態を報告する	/
	代表者は当日の参加者を全員記録し、記録を保管する	
	マスクを持参し、状況に応じてマスクを着用する	
	室内の場合は、常に窓を開けるなど換気する ※常に開けられない場合は、定期的に2方向の窓を開けるなど換気に気を配る	
	他の利用者と可能な限り距離を確保する ※激しい運動をするさいは、さらに距離をとる	
	利用中に近距離での会話や大声の発声時はマスクを着用する	
	体育館での活動中はこまめに床の清掃をする(モップ掛け)	
	利用した場所の掃除と消毒液による拭き取りを行う 活動後は速やかに学校から退出し、帰宅する ※活動後のミーティング、懇親会などを行わないようにする	
利用後	利用者は利用後に感染が分かった場合、すぐに代表者に報告する	/
	利用者から連絡を受けた代表者は、運営団体に報告し、必要な情報を所属する他の利用者に伝達する(個人情報保護、人権の観点から留意が必要) <感染防止の注意喚起> ・区福祉保健センターが濃厚接触者を特定する調査を実施する間は活動を中止する ・不要不急の外出を控え、自宅で健康観察を行う	
その他	学校と運営団体で取り決めた事前調整の内容を把握し、利用者へ周知する	/
	学校及び運営団体から中止などの指示があった場合は、その指示に従う	

運営団体と利用団体間で確認した、上記の内容を順守して施設を使用します。

令和 年 月 日

学校名 _____

利用場所 _____

利用団体名 _____

利用団体代表者名 _____

(代表者連絡先) _____

※ 原本を運営団体へ提出し、利用団体はコピーを保管します ※

新型コロナウイルス対策 身のまわりを清潔にしましょう。

石けんやハンドソープを使った
丁寧な手洗いを行ってください。



手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。

手洗い		残存ウイルス
手洗いなし		約 100 万個
石けんや ハンドソープで 10 秒もみ洗い後 流水で 15 秒すすぐ	1 回	約 0.01% (数百個)
	2 回 繰り返す	約 0.0001% (数個)

(森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成)

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、
アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。

(新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です)



食器や箸などは、80°Cの熱水に
10分間さらすと消毒ができます。

火傷に注意してください。



濃度 0.05% に薄めた上で、
拭くと消毒ができます。

ハイター、ブリーチなど。
裏面に作り方を表示しています。

※目や肌への影響があり、
取り扱いには十分注意が必要です。
※必ず製品の注意事項をご確認ください。
※金属は腐食することがあります。

参考

0.05%以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方



- 【使用時の注意】
- ・換気をしてください。
 - ・家事用手袋を着用してください。
 - ・他の薬品と混ぜないでください。
 - ・商品パッケージやHPの説明をご確認ください。

以下は、次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする製品の例です。
商品によって濃度が異なりますので、以下を参考に薄めてください。

メーカー (五十音順)	商品名	作り方の例
花王	ハイター キッチンハイター	水1Lに本商品25mL(商品付属のキャップ1杯)* ※次亜塩素酸ナトリウムは、一般的にゆっくりと分解し、濃度が低下して いきます。購入から3ヶ月以内の場合は、水1Lに本商品10mL(商品 付属のキャップ1/2杯)が目安です。
カネヨ石鹼	カネヨブリーチ カネヨキッチンブリーチ	水1Lに本商品10mL(商品付属のキャップ1/2杯)
ミツエイ	ブリーチ キッチンブリーチ	水1Lに本商品10mL(商品付属のキャップ1/2杯)

(プライベートブランド)

ブランド名 (五十音順)	商品名	作り方の例
イオングループ (トップバリュ)	キッチン用漂白剤	水1Lに本商品10mL(商品付属のキャップ1/2杯)
西友/サニー/ リヴィン (きほんのき)	台所用漂白剤	水1Lに本商品12mL(商品付属のキャップ1/2杯)
セブン&アイ・ ホールディングス (セブンプレミアム ライフスタイル)	キッチンブリーチ	水1Lに本商品10mL(商品付属のキャップ1/2杯)

※上記のほかにも、次亜塩素酸ナトリウムを成分とする商品は多数あります。
表に無い場合、商品パッケージやHPの説明にしたがってご使用ください。

新型コロナウイルス対策

ご家庭にある洗剤を使って 身近な物の消毒をしましょう

洗剤に含まれる界面活性剤で新型コロナウイルスが効果的に除去できます

試験で効果が確認された界面活性剤

- ▶ 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム
- ▶ アルキルグリコシド
- ▶ アルキルアミンオキシド
- ▶ 塩化ベンザルコニウム
- ▶ 塩化ベンゼトニウム
- ▶ 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム
- ▶ ポリオキシエチレンアルキルエーテル

※ 新型コロナウイルスに、0.05~0.2%に希釈した界面活性剤を20秒~5分間反応させ、ウイルスの数が減少することを確認しました。詳細はNITEウェブサイトをご覧ください。
<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200522.html>

※ これ以外の界面活性剤についても効果がある可能性があり、さらに確認を進めています。

ご家庭にある洗剤に、どの界面活性剤が使われているか確認しましょう

- 効果が確認された界面活性剤が使われている洗剤のリストをNITEウェブサイトで公開しています（随時更新）

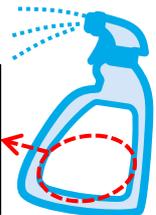
<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>



- 製品のラベルやウェブサイトなどでも、成分の界面活性剤が確認できます。

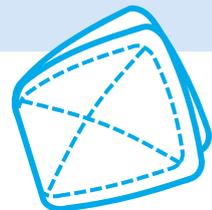
※製品本体の成分表は関連法令に基づいて表示されているため、含有濃度などの条件によっては、ウェブサイト上のリストと製品本体の成分表が一致しないことがあります。

品名	住宅・家具用合成洗剤		
成分	界面活性剤（0.2% アルキルアミンオキシド）、泡調整剤		
液性	弱アルカリ性	正味量	400ml



使用上の注意を守って、正しく使いましょう

- 身近なものの消毒には、台所周り用、家具用、お風呂用など、用途にあった「住宅・家具用洗剤」を使いましょう。
- 安全に使用するため、製品に記載された使用方法に従い、使用上の注意を守って、正しく使いましょう。
- 手指・皮膚には使用しないでください。



本資料は、2020年5月28日現在の知見に基づいて作成されたものです。随時修正されます。

「住宅・家具用洗剤」が手元にはない場合には？

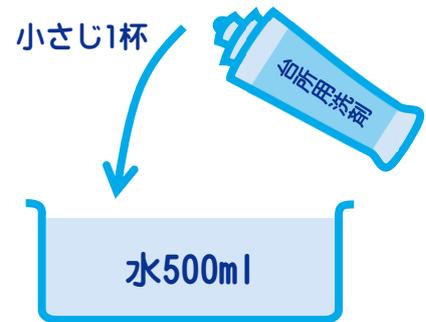
台所用洗剤を使って 代用することもできます。

「住宅・家具用洗剤」を使用する場合は、製品に記載された使用方法どおりに使用してください。

(1) 洗剤うすめ液を作る。

たらいや洗面器などに500mlの水をはり、台所用洗剤*を小さじ1杯（5g）入れて軽く混ぜ合わせる。

（*食器洗い機用洗剤ではなく、スポンジなどにつけて使う洗剤です。有効な界面活性剤が使われているかも確認しましょう。）



(2) 対象の表面を拭き取る。

キッチンペーパーや布などに、(1)で作った溶液をしみこませて、液が垂れないように絞る。汚れやウイルスを広げないように、一方向にしっかり拭き取るようにする。

(3) 水拭きする。

洗剤で拭いてから5分程度たったら、キッチンペーパーや布などで水拭きして洗剤を拭き取る。特に、プラスチック部分は放置すると傷むことがあるので必ず水拭きする。



(4) 乾拭きする。

最後にキッチンペーパーなどで乾拭きする。

安全上の注意

- 手指・皮膚には使用しないでください。
- スプレーボトルでの噴霧は行わないでください。

効果的に使うためのポイント

- 作り置きした液は効果がなくなるので、洗剤うすめ液は、その都度使い切りましょう。
- 台所用洗剤でプラスチック部分（電話、キーボード、マウス、TVリモコン、便座とフタ、照明のスイッチ、時計など）を拭いた場合、そのまま放置すると傷むことがあります。必ず、すぐに水拭きしましょう。
- 塗装面（家具、ラッカー塗装部分、自動車の塗装面など）や、水がしみこむ場所や材質（布製カーテン、木、壁など）には使わないでください（シミになるおそれがあります）。